# 15万年前の奇跡Omega3が科学によって進化する Evidence-Based Wellness®



一日の摂取量目安 **5粒の含有量** 

EPA: 800mg DHA: 400mg



医薬品グレード

EPA・DHA 高含有、高用量

EPA: DHA が理想的な 2:1 の比率

体に有害な有機溶媒不使用



心臓の健康 のために



脳の健康と 栄養のために



気持ちの波、 ストレス社会の メンタルケアにも



身体的パフォーマ ンスを上げたい リカバリータイム の短縮



目の健康、 ブルーライトや 紫外線ケアにも



乳幼児の発育 産前産後の身 体と脳に

40年以上に渡りOmega3 (EPA・DHA) を研究してきたシアーズ博士の もとで開発されたZone製品は、全て商標登録されています。

妊婦さんや乳幼児も安心して摂取できるクオリティの製品をお届けします。

# EPA・DHA を高用量で摂取し始めた奇跡。そして現代に

私たちの祖先が EPA・DHA を大量に摂取するようになったことにより、人間の脳は劇的に進化し、それに伴い認知機能の発達、芸術・社会的行動の発展がもたらされたと言われています。

そして、現代では技術の進歩により更に高用量で EPA・DHA 摂取することができるようになりました。 現代人の悩みに対し様々なアプローチができるようになりました。

#### ① 医薬品グレード

肥満・老化・多くの慢性疾患の根 本的原因である細胞の炎症を消散さ せるためには、大量のEPA・DHA を摂取する必要があります。しかし 魚を摂ると、EPA・DHAだけでな くPCBや水銀などの汚染物質も一緒 に摂ることになり、大量に摂ること はお勧めできません。また、健康食 品グレードのフィッシュオイルは、 一般的にPCBなどの汚染物質の除去 が不十分だといわれており、こちら も大量摂取はお勧めできません。 従って、胃に負担をかける物質を完 全に除去し、有害物質であるPCB類、 ダイオキシン類をほぼ完全に除去し た医薬品グレードのフィッシュオイ ルのみ、大量に摂取することができ ます。

#### ② 高純度

高純度とはその製品に含まれる不 純物が少ないということです。

EPA・DHA製品には、脂質という特性上、汚染された海から魚に取り込まれた有害物質も一緒に含まれていますが、それを取り除くには高度な技術が必要です。有害物質の中でも特に毒性の強いPCBができる限り取り除かれているかが重要です。

	日本の薬製品	GOED (国際水準)	OmegaRx (Zone)
PCB	<100ppb	<90ppb	<5ppb
水銀	<20ppm	<0.1ppm	<0.1ppm
ヒ素	<2ppm	<0.1ppm	<0.1ppm

#### (3) 体に有害な有機溶媒は不使用

クリルオイル等、オメガ3製品の中には、ヘキサン(ガソリンに多く含まれる成分)やアセトン(マニキュアの除光液の成分)等、体に有害な有機溶媒を使用して抽出されているものがあります。

ヘキサンやアセトン等の有機溶媒 は、芝刈り機の燃料やマニキュアの 除光液には適していますが、「健 康」とうたわれている、口にする製 品に入っているべきではありません。

OmegaRxにはそのような有害な 有機溶媒が使用されていません。

#### ④ 酸化度の低さ

フィッシュオイル製品は非常に酸化しやすく傷みやすいです。また、高度に精製されているべきですが、精製度が高いほどカプセル内またはボトル内で酸化しやすくなります。酸化の度合いはTotox値で知ることができます。

OmegaRxのTotox値は 19.5meg/kg以下で、WHO(世界 保健機関)が定めるTotox値26 meg/kg以下よりも厳格な規格を採 用しています。

#### ※酸化するとどうなる?

過度に酸化された脂質は、本来の脂質 としての役割を果たせず、様々な不調の 原因となります。

## ⑤ EPA·DHA高含有率、高用量

フィッシュオイルの主な利点は、EPAとDHAからもたらされます。そのためEPAとDHAがどれ位含まれているか(含有率)が重要です。OmegaRxのフィッシュオイル1,000mgには400mgのEPA、200mgのDHAが含まれており、これはフィッシュオイル重量の60%がEPA・DHAであることを意味しています。

※研究により、1日1.8gのEPA を摂ることが推奨されています

出 典: Yokoyama M et al. "Effects of eicosapentaenoic acid on major coronary events in hypercholesterolaemic patients (JELIS): a randomized open-label, blinded endpoint analysis." Lancet 369:1090-1098 (2007)

## ⑥ EPA: DHAの比率が 理想的な2: 1

シアーズ博士は、食事が引き起こす炎症を消散させるためのオメガ3脂肪酸大量摂取に関する研究の第一人者です。これまでの研究に基づき、数々の科学論文の中で最も幅広く臨床的利点をもたらしているEPAとDHAの比率は2:1であると結論づけました。OmegaRxには、EPAとDHAがこの理想的な比率で含まれています。

Zone Labs は、より高品質でより安全な原料を世界中で探し続けています。